



どなたでも参加できます！

「ほっぷの森カレッジ」Presents

# Sunday

## 月いちカレッジ

### 自由な気づきと学びの場を

「ほっぷの森カレッジ」は、障がいのある方々が、自分にあった方法で、自分の速度で、'なりたい自分' に近づいていくための場所。そんな場所だからこそ、もっと多くの皆さんに、なりたい自分や新しい自分と出会う場をつくりたい！と、毎月一回、だれでも参加できる「月いちカレッジ」を立ち上げました。どなたでも、気軽にご参加ください。

### 参加費無料

申し込み不要・

当日直接会場にお越しください



▲過去のカレッジの映像を  
こちらからご覧いただけます

8月17日(日) 10:00～12:00

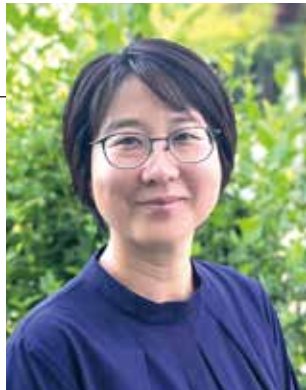
蒼空の月を探して

～戦争が残したものの、伝えたいこと～

フリーライター

菅井 理恵 すがいりえ

今年8月で戦後80年を迎えます。それでも、目を凝らせば、「戦争が残したものの」が私たちの身近な場所や人間に刻まれていることに気付きます。まるで昼間の青空(蒼空)に浮かぶ月のように――。戦争が人々の人生にどのような記憶を残したのか、考えるひとときになれば幸いです。



写真家・穴戸清孝に師事し、ともに国内外の戦跡を取材。現在、情報誌『うらく』で「蒼空の月」を連載中！

9月21日(日) 10:00～12:00

リハビリの限界を超えてゆく

～リハビリで何を得られるのか～

リハビリ研究センターせんだい  
センター長

櫛引圭介 くしびきけいすけ

ご自身、またはご家族、お知り合いの中にも「リハビリを頑張っている」方は多くいらっしゃると思います。身近になった「リハビリ」の存在について最新の知見や科学を取り入れながら、共有する機会になればと思います。現在、リハビリを頑張っている方々の「限界突破口のヒント」を一緒に考えていきましょう。



理学療法士、認知神経リハビリテーション士として、保険外リハビリ施設を運営。対象の方と限界突破を日々目指す。

10月19日(日) 10:00～12:00

高次脳機能障害になって10年

～これからもほどよく付き合っていこう～

就労支援センターほっぷ卒業生

二階堂 正彦 にかいどうまさひこ  
典子(妻) のりこ

高次脳機能障害になってからのいろいろな方との出会い、職場復帰の思いや葛藤、家族への思いなど10年の歩みをお話します。そして退職後の現在の生活も…。妻が、当時の事から現在まで、私の記憶にないこともある中でどのように支えてくれたのか、経験したことや思いを伝えます。



54歳で高次脳機能障害になる。ほっぷとの出会いから職場復帰を果たし、2022年3月定年退職を迎える。現在は長男夫婦と孫と3世代で暮らしています。

11月16日(日) 10:00～12:00

食べ方上手は生き方上手

～自分の食べたもので自分の体は作られる～

管理栄養士・みやぎ食育アドバイザー  
飯淵 由美 いいぶちゆみ

1年365日、1日3食として、私達は1年で1000食以上の食事を摂っています。この日々の食事が自分の体を作っている、過不足があれば自分の体に現れますね。いつ、何を、どのくらい、どのように、食べるのが自分にとって丁度良いのか、考えてみませんか。明日の元気を支えるために。



料理愛好家。著書に「料理質問箱」手軽で美味しい、ヘルシーなレシピを20年に渡り発信中。歌をまじえた食育も15年間実践。

ほっぷの森は障がいのある方の就労を支援している NPO 法人です。

利用者を「スタッフ」、職員を「パートナー」と呼び、本人に寄り添いながら支えることを大切に、様々な気づきや学びのプログラムの中で、自らが考え、決定し、歩み出すことを大切にしています。特に高次脳機能障害の方の就労には多くの実績があります。

主催・お問合せ

特定非営利活動法人  
**ほっぷの森**

TEL.022-797-8801

FAX.022-797-8802

〒980-0014 仙台市青葉区本町 1-2-5 第三志ら梅ビル4階

提携駐車場はありません  
ので、公共の交通機関利用  
もしくは近隣の駐車場  
をご利用ください。



# ほっぷの森カレッジって、どんなところ？

自立訓練（生活訓練）と就労移行支援を組み合わせることで、より自由度の高い就労支援体制をつくりました。  
教養課程・専門課程のある4年制大学になぞらえ、「ほっぷの森カレッジ」と名づけました。



なりたい  
自分への道は  
ひとつじゃない



## ほっぷの森カレッジだからできるこんな使い方

自立訓練（生活訓練）と  
就労移行支援を組み合わせることで自分の速度で力をつけていけるしくみをつくりました。  
自分の状況にあったところからはじめられます。

自分の力を引き出せる  
学び方を選べるんだね



例えば

### じっくりコース

4年間で  
じっくり力をつけるコース

社会生活に向けての  
ベースづくり

就職に向けての  
トレーニングや活動

### ステップアップコース

ベースを整えて  
次へと進むコース

### ストレートコース

復職など、  
できるだけ早く  
就職をめざす人  
向けのコース

自立訓練（生活訓練）（最大2年間）を利用

就労移行支援（最大2年間）を利用

### 自立訓練（生活訓練）事業

#### 就労準備支援センター

## あぽかぽ



日々のプログラムに参加しながら生活リズムを整え、自分が出来ること、やりたいことを見つけていきます。

生活トレーニング

グループ活動

表現のプログラム

移動トレーニング

運動プログラム

脳トレ

### 就労移行支援事業

#### 就労支援センター

## ほっぷ



さまざまなプログラムを通してスキルアップを目指し、2年間の期間内で一般就労を目指します。

自己管理能力

健康・体力

模擬面接

職業講話

表現力

応募書類作成

ビジネスマナー

企業訪問

あぽかぽ・ほっぷは、ほっぷの森（第三志ら梅ビル4階）内にあります。お気軽にお問い合わせ下さい。

## 特定非営利活動法人 ほっぷの森 各事業所

詳しくはこちらをご覧ください▶



<相談支援事業>

### 相談支援センターほっぷの木

〒980-0014 仙台市青葉区本町 1-2-5  
第三志ら梅ビル4階  
TEL.022-208-8880 FAX.022-797-8802



<就労定着支援事業>

### 就労定着支援センターほっぷの実

〒980-0014 仙台市青葉区本町 1-2-5  
第三志ら梅ビル4階  
TEL.022-797-8801 FAX.022-797-8802



<就労継続支援事業 A 型>

### TFU Cafeteria Olive

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 2-5-26  
東北福祉大学仙台駅東口キャンパス1階  
TEL.022-762-7827 FAX.022-762-7828



<就労継続支援事業 A 型>

### びすた〜り榴ヶ岡

〒983-0852 仙台市宮城野区榴ヶ岡 5 番地  
みやぎ NPO プラザ 1 階  
TEL&FAX.022-299-2888



<就労継続支援事業 B 型>

### びすた〜りフードマーケット

〒982-0011 仙台市太白区長町 1-2-8  
TEL.022-738-7231 FAX.022-738-7232



<就労継続支援事業 B 型>

### cafe Jho Jho (かふえじょじょ)

〒982-0011 仙台市太白区長町 3-7-26 長町病院1階  
TEL.022-796-1061 FAX.022-796-1062

